様式５

感染防止策チェックリスト

令和4年7月15日

1.開催概要

イベントの名称	第39回美作ふるさと祭り花火大会		
開催案内等のURL（HP・SNS 等でも可）	http://www.mimasaka-sci.org/index.php/event		
出演者名 チーム名等	なし		
	※この表に書ききれない場合は、別途一覧を掲示すること		
開催日時	令和4年7月30日 （20時00分 ～21時00分）		
	※複数日開催の場合は、別途開催日一覧を掲示すること		
イベント主催者	美作ふるさと祭り花火大会実行委員会		
	※団体・法人の場合は団体名・法人名を記入すること		
代表者	実行委員長　堤　正巳		
住所	美作市栄町 187-4		
連絡先	電話番号	メールアドレス	
	0868-73-6520	morimo@okasci.or.jp	
会場名	美作市入田吉野川河川敷付近	所在地	美作市入田
会場の収容率	収容定員ありの場合	収容定員なしの場合 （下記のいずれか一方を選択）	
	定員数　　人		
	☐ 定員の100%以内 （大声なし）	☑ 人と人とが触れ合わない間隔	
	☐ 定員の50%以内 （大声あり）	☐ 人と人との間隔を十分に保つ （できるだけ2m最低1m）	
参加人数	3000 人		
その他特記事項	本年度の花火大会については、飲食の出店、ステージイベント等を行わない花火だけの大会となります。		
	「大声なし」を選択した場合、その判断理由や具体的な対策を記載		

（注）参加人数が 5,000 人超かつ収容率 50%超（収容率がない場合や、まん延防止措置、緊急事態措置の適用区域の場合は 5,000 人超）のイベントは、「感染防止安全計画」（様式4）を岡山県に提出すること

【補足】大声の定義は、「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これに対する対策を施さないイベントは「大声あり」に該当する

感染防止策チェックリスト

2.基本的な感染防止（1/3）

開催にあたっては、以下の項目を満たしてください

1	飛沫の抑制の徹底 （マスク着用・大声を出さない）	☑	**【大声なしの場合】** 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（不織布マスクを推奨。以下同じ。）の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合、個別に注意、退場処分等の措置を講じる **【大声ありの場合】** 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスクの正しい着用や常時大声を出す行為の禁止を周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合、個別に注意、退場処分等の措置を講じる ※大声の定義は、前頁の【補足】を参照 ※大声を伴う可能性のあるため収容率 50%とする場合でも、常に大声を出すことは飛沫防止の観点から望ましいものではないため、対策を徹底すること ※飛沫が発生するおそれのある行為には、大声での会話を誘発するような、大音量での BGM や応援などを含む ※適切なマスクの正しい着用については、厚生労働省ホームページ「マスクの着用について」を参照。なお、屋外において、他者と距離がとれない場合であっても会話をほとんど行わない場合は、マスクの着用は必要ないことに留意すること。
2	手洗い、手指・施設消毒の徹底	☑	こまめな手洗いやアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施など）
		☑	主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施

感染防止策チェックリスト

2.基本的な感染防止（2/3）

3	換気の徹底	☐	機械換気による常時換気又は窓開け換気 ※必要な換気量（一人当たり換気量 30 ㎥/時を目安）を確保するため、二酸化炭素濃度を概ね 1,000ppm 以下を目安（二酸化炭素濃度測定器の活用が効果的） ※機械換気が設置されていない場合の窓開け換気は、可能な範囲で2方向の窓開け ※機械換気、窓開け換気ともに相対湿度の目安は 40−70% ※屋外開催は除く
4	来場者間の密集回避	☐	入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施
		☑	休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築 ※入場口・トイレ・売店等の密集が回避できない場合はキャパシティに応じ収容人数を制限する等、最低限人と人とが触れ合わない程度の間隔を確保
		☑	**【大声なしの場合】** 人と人とが触れ合わない間隔の確保 **【大声ありの場合】** 前後左右の座席との身体的距離の確保
5	飲食の制限	☐	飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底
		☐	長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、飲食は飲食専用エリアのみとし、観客席など飲食専用エリア外では自粛 ※発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用の担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においては、この限りではない
		☐	飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
		☐	自治体等の要請に従った飲食・酒類の提供（提供する場合には、飲酒による大声等を防ぐ対策を検討）
		☑	食べ歩きの禁止を徹底

感染防止策チェックリスト

2.基本的な感染防止（3/3）

6	出演者等の感染対策	☐	有症状者（発熱又は風邪等の症状がある者）は出演・練習を控えるなど、日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する ※体調が悪いときは医療機関等に適切に相談
		☐	休憩時間や待合場所での密集を回避するための人員配置や導線確保等の体制を構築する
		☐	出演者（演者・選手等）やスタッフと観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く）
7	参加者の把握等	☐	時差入退場の実施等イベント前後の感染防止の注意喚起
		☐	チケット購入時又は入場時の連絡先確認や接触確認アプリ「COCOA」等を活用した参加者の把握 ※接触確認アプリ「COCOA」を活用 ※原則、参加者全員に対してアプリダウンロードまたは、氏名・連絡先等の把握を徹底
		☐	入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止 ※チケット販売時に、有症状の場合は早めに連絡・キャンセルすることを周知すること

●上記の各項目に加え、各業界が定める**業種別ガイドライン**を遵守すること
（参考）内閣官房 HP 業種別ガイドライン一覧：https://corona.go.jp/prevention/

●チェックリストを記入後、イベント主催者のホームページや SNS 等へ公表すること
ホームページや SNS 等を作成していない場合は、当日会場の目立つ場所に掲示すること